Evolinguistics

新学術領域「共創言語進化」

第1回 領域全体会議

Evolinguistics : Integrative Studies of Language Evolution for Co-creative Communication

2018年3月12日～13日

ホテルシーパレスリゾート（豊橋）

目　次

■ **日程**・・・Page 3

■ **タイムテーブル・プログラム**

- Day-1・・・Page 4
- ポスター発表・・・Page 6-7
- Day-2・・・Page 8
- 連携・共同研究プラン＜案・ワークシート＞・・・Page 9-13

■ **館内レイアウト**・・・Page 14

■ **参加者名簿**・・・Page 15

Evolinguistics

日程

■ 第1日目　2018年3月12日（月）

① 12:30～13:00　受付　（1F マリンブーケ入口）

※ホテルフロントでのチェックインは必要ありません。
※プログラム、IDカード、客室鍵、相部屋の部屋割り表をお渡しします。

② 13:00～17:55　各班研究進捗状況・計画報告および研究発表（１Ｆ　マリンブーケ）

③ 17:55～18:30　ポスターセッション準備・荷物を客室へ移動（2F コンベンションホール）

④ 18:30～20:30　ポスターセッション（第1部）・情報交換会 [ビュフェ]（2F コンベンションホール）

20:30～21:30　ポスターセッション（第2部）（2F コンベンションホール）＜参加任意＞

※情報交換会飲料代金をご負担いただきます＜准教授以上2500円・他2000円＞。
代金は各自チェックアウト時にお支払いください。領収書は別葉で発行されます。

⑤ 21:30～23:00　個別懇談会（1F バーラウンジ・フェニックス）＜参加任意＞

※入場料（現金）：2,700円/90分（30分延長可能+540円）

■ 第2日目　2018年3月13日（火）

① 07:00～09:00　朝食 [バイキング]（2F ル・シェル）

※朝食費は宿泊費に含まれます。

チェックアウト

※各自チェックアウトを済ませてから、2Fコンベンションホールにお集まりください。
※チェックアウトは昼食の時間でも可能です。

② 09:00～12:00　連携・共同プラン発表（ 1F マリンブーケ）

③ 12:00～13:00　昼食 [弁当] (1F 浦島)

※昼食費は総括班が一括支払いをいたします。

④ 13:00～16:30　若手研究者・博士研究員による発表（1F マリンブーケ)

16:30　解散

※ホテル前よりチャーターバス２台が豊橋駅に向かいます。

タイムテーブル

Day-1

3月12日（月）

時刻	（分）	プログラム		演者	進行
12:30 - 13:00	30	受付 ［1F マリンブーケ 入口］			
各班研究進捗状況・計画報告・研究発表 【1F マリンブーケ】					
13:00 - 13:05	5	開会の辞		領域代表 岡ノ谷 一夫	
13:05 - 13:15	10	A01班 研究進捗状況・計画報告		A01班代表 京都大学大学院人間・環境学研究科 藤田 耕司	A01 藤田
13:15 - 13:35	20	A01班 研究発表-1	諸言語の音節類型の進化言語学的起源	A01班分担 東京大学大学院総合文化研究科 田中 伸一	
13:35 - 13:55	20	A01班 研究発表-2	認知意味論から見た相互分節化仮説	A01班分担 神戸市外国語大学 本多 啓	
13:55 - 14:05	10	B01班 研究進捗状況・計画報告		B01班代表 東京大学大学院総合文化研究科 岡ノ谷 一夫	B01 岡ノ谷
14:05 - 14:25	20	B01班 研究発表-1	小鳥はルールのある音パターンをどのように獲得するのか？	B01班分担 北海道大学大学院理学研究 和多 和宏	
14:25 - 14:45	20	B01班 研究発表-2	言語・計算・描画・音楽・ダンスの階層性の神経基盤の解明	B01班分担 国立障害者リハビリテーションセンター 幕内 充	
14:45 - 14:55	10	◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇			
14:55 - 15:05	10	B02班 研究進捗状況・計画報告		B02班代表 東京大学大学院理学系研究科 井原 泰雄	B02 井原
15:05 - 15:25	20	B02班 研究発表-1	化石人類の脳機能の理解に向けて	B02班分担 東京大学大学院理学系研究科 近藤 修	
15:25 - 15:45	20	B02班 研究発表-2	類人猿社会から言語進化に迫る？	B02班分担 京都大学大学院理学研究科 中村 美知夫	
15:45 - 15:55	10	B03班 研究進捗状況・計画報告		B03班代表 東京電機大学理工学部 小林 春美	B03 小林
15:55 - 16:15	20	B03班 研究発表-1	ヒトの音声獲得の起源に迫る	B03班分担 理化学研究所脳科学総合研究センター 馬塚 れい子	
16:15 - 16:35	20	B03班 研究発表-2	incremental processing と action grammarから見た枝分かれ曖昧性とその処理	B03班分担 東京大学大学院総合文化研究科 広瀬 友紀	
16:35 - 16:45	10	◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇			
16:45 - 16:55	10	C01班 研究進捗状況・計画報告		C01班代表 北陸先端科学技術大学院大学 橋本 敬	C01 橋本
16:55 - 17:15	20	C01班 研究発表-1	実験室における美の進化：美的選好・情報圧縮・エントロピー	C01班分担 北海道大学文学研究科 竹澤 正哲	
17:15 - 17:35	20	C01班 研究発表-2	意図共有の基盤と動作コミュニケーション課題：じゃんけんにおけるタイミング調整とあっち向いてホイでの刹那の意図成立	C01班分担 九州工業大学生命体工学研究科 我妻 広明	
17:35 - 17:55	20	講評		内部評価委員 松沢 哲郎 学術調査官 清成 透子	
17:55 - 18:30	35	休憩 <ポスターセッション＋懇談会会場へ移動・各自ポスター貼付		この間に各自部屋へ荷物を移動>	
ポスターセッションおよび情報交換会 【2F コンベンションホール】					
18:30 - 20:30	120	ポスターセッション・情報交換会 <ビュフェ>		全参加者	
20:30 - 21:30	60	ポスターセッション（継続/任意）		<参加任意>	
個別懇談会 【1F バーラウンジフェニックス】					
21:30 - 23:00	90	個別懇談会		<参加任意・入場料現金:2,700円/90分>	

ポスター発表 タイトル

Day-2 プログラム

Evolinguistics

MEMO

ポスター発表

発表者				番号	ポスター　タイトル
班（関係）	担当	所属	役職・氏名		
A01 言語理論班	代表 分担 連携	京都大学大学院人間・環境学研究科 上智大学言語科学研究科 名古屋外国語大学外国語学部	教授・藤田　耕司 教授・福井　直樹 教授・池内　正幸	1	人間言語の階層性を生み出す「併合 (Merge)」— その特質と起源・進化
A01 言語理論班	分担	日本大学文理学部	教授・保坂　道雄	2	言語進化と文法化：Predication Structureの創発をめぐって
A01 言語理論班	分担	京都大学大学院人間・環境学研究科	教授・谷口　一美	3	Twitterにおける新規構文の出現と共有—構文文法の観点から
A01 言語理論班	連携	横浜国立大学教育学部	准教授・尾島　司郎	4	人類はどのようにして多言語話者になったのか
A01 言語理論班	（協力者）	京都大学大学院人間・環境学研究科（谷口研究室）	院生・田中　悠介	5	人間の言語理解とベルベットモンキーの警戒音理解の共通性—メンタル・シミュレーションの観点から—
B01 行動生物班	分担	北海道大学大学院理学研究院	准教授・和多　和宏	6	Cell-type specific investigation of corticalstriatal premotor neurons in song learning
B01 行動生物班	分担	愛知大学文学部	准教授・関　義正	7	Sensitivity to, or talent for music in Cockatiels
B01 行動生物班	分担	国立障害者リハビリテーションセンター	室長・幕内　充	8	言語・計算・描画・音楽・ダンスの階層性の神経基盤の解明
B01 行動生物班	連携	東京大学大学院総合文化研究科	助教・中谷　裕教	9	脳機能イメージングで探る文理解の下位機能（研究提案）
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	特任研究員・柳原　真	10	鳥類における音声コミュニケーション中の神経活動
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	学振特別研究員・森　千紘	11	自由行動下のブンチョウにおけるミスマッチ聴覚応答
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程1年・藤井　朋子	12	学習対象の音声に対する選好の形成—鳴禽の歌学習をモデルとして
B01 行動生物班	（協力者）	東京女子大学人間科学研究科	修士課程2年・澤田　佳子	13	ジュウシマツとヒトにおける聴覚的補完現象
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年・古谷　明梨	14	威嚇行動時及び親和行動時のトリルの違いについて
B01 行動生物班	（協力者）	理化学研究所認知行動連携研究チーム（岡ノ谷研究室）	研究員・池渕　万季	15	コシジロキンパラとその家禽種ジュウシマツの外部形態の比較
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程2年・梅本　祥央	16	鳴禽類の発声行動と大脳基底核の神経活動
B01 行動生物班	（協力者）	Institute of Neuroinformatics, ETH Zurich	Scientist・橘　亮輔	17	発声のばらつきと適応制御：ヒトとトリの比較
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程1年・齋藤　優実	18	ラットコミュニケーション音声の認知的特性
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学教養学部（岡ノ谷研究室）	学部3年・博多屋　汐美	19	ラットの超音波発声と報酬・罰連合における準備性—連続逆転弁別学習を用いた検討—
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	特別研究員・勝　野吏子	20	ラットは規則的刺激に動作同期するか？
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年・田坂　晃一	21	げっ歯類の自発的な物体操作の検証
B01 行動生物班	（協力者）	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年・近藤　聡太郎	22	尊敬感情の心理学
B01 行動生物班	（協力者）	京都大学理学研究科生物科学専攻(霊長類研究所)	修士課程2年・黒木　結花	23	ニホンザルを用いた逐次タッチ課題におけるタッチ順序の解析：自発的な系列パターン生成に関する考察

ポスター発表

発表者				番号	ポスター　タイトル
班（関係）	担当	所属	役職・氏名		
B02 人類進化班	代表	東京大学大学院理学系研究科	講師・井原　泰雄	24	Stag huntゲームの進化的解析
B02 人類進化班	分担	早稲田大学高等研究所	准教授・佐野　勝宏	25	狩猟具における複合的連鎖構造の出現
B02 人類進化班	連携	京都大学霊長類研究所	助教・林　美里	26	物の操作における行為の文法から見たチンパンジーとヒトの子どもの認知発達
B03 認知発達班	代表	東京電機大学理工学部	教授・小林　春美	27	共同作業における指示詞と名詞の使用
B03 認知発達班	連携	東京大学こころの多様性と適応の統合的研究機構	助教・明地　洋典	28	指示詞の使用と理解における他者視点取得の影響
B03 認知発達班	連携	長岡技術科学大学工学部	助教・秋元　頼孝 （代理発表：馬塚れい子）	29	Neural responses to /l-r/ and /b-g/ contrasts in 5-6 month old Japanese infants
B03 認知発達班	（協力者）	東京電機大学理工学研究科情報学専攻	修士課程1年・森山　信也	30	対象物特定のしやすさが指示詞使用に与える影響
B03 認知発達班	（協力者）	東京電機大学理工学部（小林研究室）	学部4年・柏舘　敬	31	句の階層構造とジェスチャーの産出
C01 創発構成班	分担	名古屋大学大学院情報学研究科	准教授・鈴木　麗璽	32	言語能力の複雑性と2側面に注目した社会学習と個体学習の共進化モデル
C01 創発構成班	分担	名古屋大学大学院情報学研究科	講師・笹原　和俊	33	共有過多と社会的分断を促す言語
C01 創発構成班	分担	金沢工業大学工学部	講師・金野　武司	34	人工言語の共創課題を用いた構造依存性による意味生成・共有プロセスの解明
C01 創発構成班	分担	北海道大学文学研究科	准教授・竹澤　正哲	35	言語学習におけるサンプリング・バイアス：規範の帰納的学習との対比を通した実験的検討
C01 創発構成班	分担	立命館大学情報理工学部	助教・萩原　良信	36	エージェント間における単語の相互学習に基づくカテゴリ分類モデル
C01 創発構成班	分担	九州工業大学生命体工学研究科	准教授・我妻　広明	37	意図共有の基盤と動作コミュニケーション課題：じゃんけんにおけるタイミング調整とあっち向いてホイでの刹那の意図成立
C01 創発構成班	（協力者）	九州工業大学生命体工学研究科	修士課程１年・藤枝　桃加 准教授・我妻　広明	38	推理小説における情報構造生成の誘導と論理転換：作者の意図と読み手の推論
C01 創発構成班	（協力者）	北陸先端科学技術大学院大学	博士課程・藤原　正幸	39	意図共有を理解するために―記号コミュニケーションの形成における神経同期ネットワーク解析
C01 創発構成班	（協力者）	北陸先端科学技術大学院大学	修士課程・赤池　敬	40	生物進化と文化進化による道徳多様化メカニズム仮説の検討
C01 創発構成班	（協力者）	北陸先端科学技術大学院大学	博士課程・須藤　洸基	41	繰り返し学習による音楽の構造発見と意図共有
C01 創発構成班	（協力者）	名古屋大学	修士課程1年・炭谷　晋司	42	マイクロホンアレイを用いた鳥類の音声コミュニケーション理解の試み

タイムテーブル

Day-2

3月13日（火）

時刻	（分）		プログラム	演者	進行
07:00 - 09:00	120		朝食 ［２F ル･シェル］ <この間 各自チェックアウト、昼食時間でもチェックアウト可>		
連携･共同研究プラン発表 【1F マリンブーケ】					
09:00 - 09:20	20	A01×C01	Evolutionary Forces in the Change of the BE Perfect Construction （仮題）	A01分担 日本大学文理学部 保坂 道雄 C01分担 名古屋大学大学院情報学研究科 笹原 和俊	B03 馬塚
09:20 - 09:40	20	B01×C01	霊長類の知覚運動相互作用で創発する新奇な動作：動物実験とエージェントモデル	B01分担 京都大学霊長類研究所 香田 啓貴 C01分担 名古屋大学大学院情報学研究科 鈴木 麗璽	
09:40 - 10:00	20	B02×B03	ハンドアックスの対称性、直示コミュニケーション、人類進化	B02分担 早稲田大学高等研究所 佐野 勝宏 B03代表 東京電機大学理工学部 小林 春美	
10:00 - 10:10	10		◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇		
10:10 - 10:30	20	C01×A01	Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation	C01代表 北陸先端科学技術大学院大学 橋本 敬 C01協力者 北陸先端科学技術大学院大学 外谷 弦太 A01協力 University of Cologne 浅野 莉絵	B01 関
10:30 - 10:50	20	A01×B03	メタファー･メトニミーの言語進化における役割について、言語獲得から探る	A01分担 京都大学大学院人間･環境学研究科 谷口 一美 B03代表 東京電機大学理工学部 小林 春美	
10:50 - 11:05	15		講評	学術調査官 清成 透子	
11:05 - 12:00	55		連携･共同研究検討会		
12:00 - 13:00	60		昼食 ［1F 浦島］ <スケジュールが押した場合はこの時間枠で調整、チェックアウト>		
若手研究者･博士研究員の発表 【1F マリンブーケ】					
13:00 - 13:25	25	A01協力者	語彙項目の成立を原初的概念と汎用的併合から考える	京都大学大学院人間･環境学研究科 藤田 遥	C01 竹澤
13:25 - 13:50	25	B01協力者	行動制御としてのメタ認知：ラットとヒトを用いた検討	東京大学大学院総合文化研究科 結城 笙子	
13:50 - 14:15	25	B01協力者	小鳥にとって歌要素は歌文法の構成単位か	東京大学大学院総合文化研究科 水原 誠子	
14:15 - 14:40	25	B02協力者	使用目的別に見る言語進化の速度と分岐メカニズム解明のために	東京大学大学院理学系研究科 小野原 彩香	
14:40 - 14:50	10		◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇ ◇		
14:50 - 15:15	25	B03協力者	Early consonant/vowel asymmetry in word form segmentation: an infant ERP study	理化学研究所 脳科学総合研究センター 西林 レオ竜起	A01 本多
15:15 - 15:40	25	B03連携	発話の間が意図理解に及ぼす影響	東京電機大学理工学部 安田 哲也	
15:40 - 16:05	25	C01協力者	教育が累積的文化進化に与える影響：コンピュータ･シミュレーションを用いた検討	北海道大学文学研究科 中田 星矢	
16:05 - 16:25	20		講評（評価委員･調査官）	学術調査官 清成 透子	
16:25 - 16:30	5		閉会あいさつ（領域代表）	領域代表 岡ノ谷 一夫	
16:30			解 散 <チャーターバスで豊橋駅へ>		

連携・共同研究プラン＜案＞

A01 言語理論班

当会議での発表プラン

	B01	B02	B03	C01
A01	B01 幕内×A01（音楽やる人） 言語と音楽の脳内階層構造	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化	A01保坂×C01笹原 Evolutionary Forces in the Change of the BE Perfect Construction
	A01福井・藤田×B01 併合の理論的検討と神経基盤解明	B02佐野×A01 石器製作技術に見られる階層性と言語の階層性の対応	A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化
	A01藤田・尾島×B01 動物コミュニケーションにおける階層性・合成性		A01谷口・藤田×B03 認知発達・言語発達と言語進化	A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有
	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化		A01谷口×B03 言語進化とマルチモダリティ（ジェスチャー、手話）	A01保坂・谷口・藤田×C01 文法化・文化進化と階層性・意図共有，Twitter分析
	A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証		A01谷口×B03小林 メタファー・メトニミーの言語進化における役割について、言語獲得から探る	A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味
	A01尾島・藤田・Boeckx×B01×B02 言語の生物学的下位機能		A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味	A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証
	A01浅野・Boeckx・藤田×B01×C01橋本 音楽・行動と言語の階層性 "Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation"			A01浅野・Boeckx・藤田×B01×C01橋本 音楽・行動と言語の階層性 "Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation"

MEMO

連携・共同研究プラン＜案＞

B01 行動生物班

当会議での発表プラン

	A01	B02	B03	C01
B01	B01 幕内×A01（音楽やる人） 言語と音楽の脳内階層構造	B02近藤×B01 脳のサイズ・シェイプと認知能力の関連について	B01幕内×B03だれか 描画と言語の発達と脳機能	B01岡ノ谷×C01（マルチエージントシミュレーションやる人） ＜１家族で子供が多いと歌が父親にあまりになくなる現象…＞
	A01福井・藤田×B01 併合の理論的検討と神経基盤解明	B02中村×B01 チンパンジー・ゴリラの音声の分析	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化	C01鈴木×B01香田 環境・行動フィードバックに基づくマーモセットの行動多様性の創発に関するエージェントモデル
	A01藤田・尾島×B01 動物コミュニケーションにおける階層性・合成性			
	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化			
	A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証			A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証
	A01尾島・藤田・Boeckx×B01×B02 言語の生物学的下位機能			
	A01浅野・Boeckx・藤田×B01×C01橋本 音楽・行動と言語の階層性 "Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation"			A01浅野・Boeckx・藤田×B01×C01橋本 音楽・行動と言語の階層性 "Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation"

MEMO

連携・共同研究プラン＜案＞

B02 人類進化班

当会議での発表プラン

	A01	B01	B03	C01
B02	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化	A01尾島・藤田・Boeckx×B01×B02 言語の生物学的下位機能	B02佐野×B03小林 ハンドアックスの対称性、直示コミュニケーション、人類進化	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化
	A01尾島・藤田・Boeckx×B01×B02 言語の生物学的下位機能	B02近藤×B01 脳のサイズ・シェイプと認知能力の関連について		B02井原×C01 Stag huntのエージェントベースシミュレーション
	B02佐野×A01 石器製作技術に見られる階層性と言語の階層性の対応	B02中村×B01 チンパンジー・ゴリラの音声の分析		

MEMO

連携・共同研究プラン＜案＞

B03 認知発達班

当会議での発表プラン

	A01	B01	B02	C01
B03	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化	B01幕内×B03だれか 描画と言語の発達と脳機能	B02佐野×B03小林 ハンドアックスの対称性、直示コミュニケーション、人類進化	C01（脳波解析やる人）×B03馬塚
	A01谷口・藤田×B03 認知発達・言語発達と言語進化	A01田中・Samuels×B01×B03 音声発達・学習と言語進化		A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有
	A01谷口×B03 言語進化とマルチモダリティ（ジェスチャー、手話）			A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味
	A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味			C01金野×B03安田 語用論の心理学実験とシミュレーション研究
	A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有			
	A01谷口×B03小林 メタファー・メトニミーの言語進化における役割について、言語獲得から探る			

MEMO

Evolinguistics

連携・共同研究プラン＜案＞

C01 創発構成班

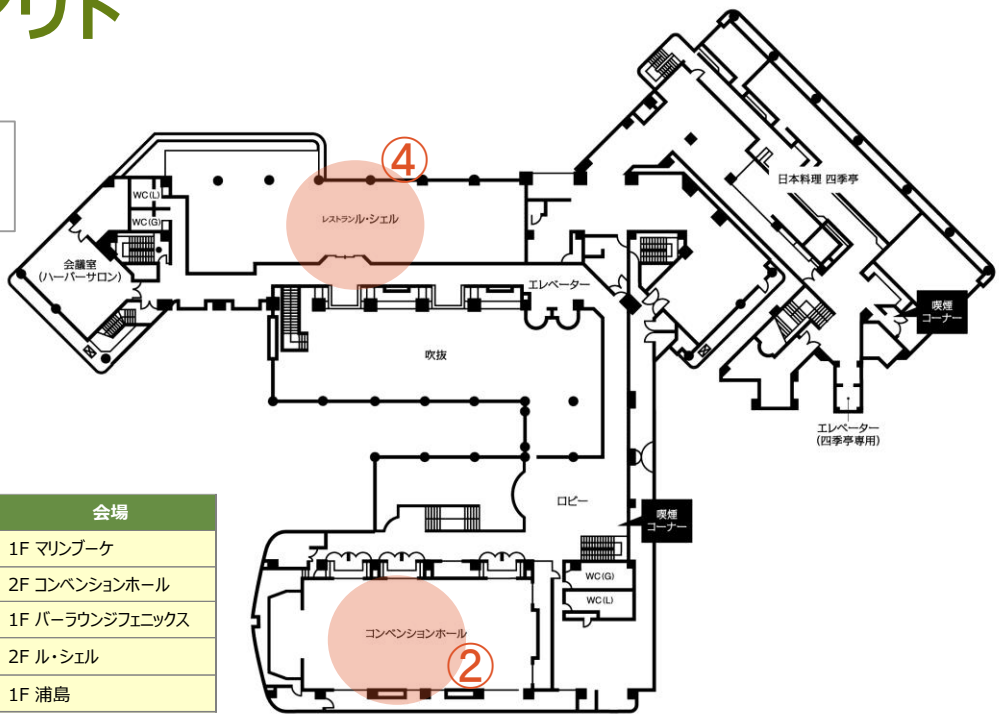
当会議での発表プラン

	A01	B01	B02	B03
C01	A01保坂×C01笹原 Evolutionary Forces in the Change of the BE Perfect Construction	B01岡ノ谷×C01（マルチエージントシミュレーションやる人） ＜１家族で子供が多いと歌が父親にあまりになくなる現象…＞	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化	C01（脳波解析やる人）×B03馬塚
	A01池内・藤田×B02×C01 石器作製技術と言語進化・人類進化	C01鈴木×B01香田 環境・行動フィードバックに基づくマーモセットの行動多様性の創発に関するエージェントモデル	B02井原×C01 Stag huntのエージェントベースシミュレーション	A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有
	A01保坂・谷口・藤田×C01 文法化・文化進化と階層性・意図共有，Twitter分析	A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証		C01金野×B03安田 語用論の心理学実験とシミュレーション研究
	A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味			A01本多×B03×C01 知覚・行為による環境分節と言語表現の意味
	A01保坂・田中×B03×C01 文法・音韻の通時変化と意図共有			
	A01本多・田中・藤田×B01×C01 相互分節化仮説・運動制御起源仮説の多角的検証			
	A01浅野・Boeckx・藤田×B01×C01橋本 音楽・行動と言語の階層性 "Investigating the evolution of recursive operation by simulation: Adaptive significance and perspectives on neural implementation"			

MEMO

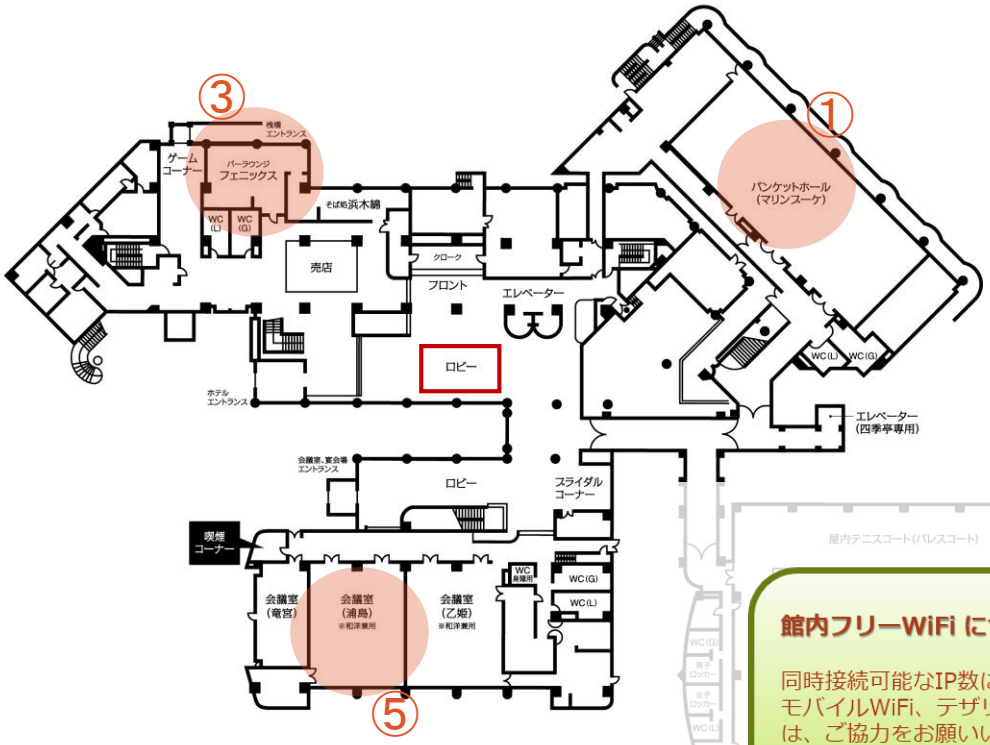
館内レイアウト

2F



セッション	会場
① 口頭発表会議	1F マリンブーケ
② ポスターセッション・情報交換会	2F コンベンションホール
③ 個別懇談会	1F バーラウンジフェニックス
④ 朝食	2F ル・シェル
⑤ 昼食	1F 浦島

1F



館内フリーWiFi について

同時接続可能なIP数には制限があります。モバイルWiFi、テザリングを利用可能な方は、ご協力をお願いいたします。セキュリティについては自己責任においてご利用ください。

SSID: sea-palace

参加者名簿

	班（関係）	担当	氏名	所属	役職・身分	専門分野
領域メンバー	A01 言語理論班	代表	藤田　耕司	京都大学大学院人間・環境学研究科	教授	生物言語学・進化言語学
		分担	田中　伸一	東京大学大学院総合文化研究科	教授	音韻論・形態論
		分担	保坂　道雄	日本大学文理学部	教授	歴史言語学
		分担	谷口　一美	京都大学大学院人間・環境学研究科	教授	認知言語学・構文文法
		分担	本多　啓	神戸市外国語大学外国語学部	教授	認知言語学・生態心理学
		連携	池内　正幸	名古屋外国語大学外国語学部	教授	生成文法・進化言語学
		連携	尾島　司郎	横浜国立大学教育学部	准教授	実験言語学
	B01 行動生物班	代表	岡ノ谷一夫	東京大学大学院総合文化研究科	教授	生物心理学
		分担	香田　啓貴	京都大学霊長類研究所	助教	霊長類学
		分担	和多　和宏	北海道大学大学院理学研究院	准教授	神経行動学
		分担	関　義正	愛知大学文学部	准教授	比較認知科学
		分担	幕内　充	国立障害者リハビリテーションセンター	室長	言語脳科学
		連携	太田　邦史	東京大学大学院総合文化研究科	教授	分子生物学
		連携	中谷　裕教	東京大学大学院総合文化研究科	助教	生体工学
	B02 人類進化班	代表	井原　泰雄	東京大学大学院理学系研究科	講師	進化人類学
		分担	近藤　修	東京大学大学院理学系研究科	准教授	形態人類学
		分担	佐野　勝宏	早稲田大学高等研究所	准教授	考古学
		分担	中村　美知夫	京都大学大学院理学研究科	准教授	霊長類学
		連携	林　美里	京都大学霊長類研究所	助教	比較認知科学
	B03 認知発達班	代表	小林　春美	東京電機大学理工学部	教授	発達心理学・言語心理学
		分担	馬塚　れい子	理化学研究所脳科学総合研究センター	チームリーダー	言語心理学
		分担	広瀬　友紀	東京大学大学院総合文化研究科	教授	言語心理学
		連携	明地　洋典	東京大学　こころの多様性と適応の統合的研究機構	助教	認知神経科学
		連携	安田　哲也	東京電機大学理工学部	プロジェクト研究助教	認知科学
	C01 創発構成班	代表	橋本　敬	北陸先端科学技術大学院大学知識科学系	教授	複雑系科学
		分担	鈴木　麗璽	名古屋大学大学院情報学研究科	准教授	人工生命
		分担	笹原　和俊	名古屋大学大学院情報学研究科	講師	計算社会科学
		分担	金野　武司	金沢工業大学工学部	講師	認知科学
		分担	竹澤　正哲	北海道大学文学研究科	准教授	社会心理学
		分担	萩原　良信	立命館大学情報理工学部	助教	知能ロボティックス
		分担	我妻　広明	九州工業大学生命体工学研究科	准教授	脳科学
		連携	有田　隆也	名古屋大学大学院情報学研究科	教授	複雑系科学
		連携	谷口　忠大	立命館大学情報理工学部	教授	創発システム
	内部評価委員	–	松沢　哲郎	京都大学高等研究院	特別教授	
	学術調査官	–	清成　透子	青山学院大学　社会情報学部 社会情報学科	准教授	
領域協力者	A01 言語理論班	（協力者）	藤田　遥	京都大学大学院人間・環境学研究科	博士課程1年	
		（協力者）	佐藤　雅也	京都大学大学院人間・環境学研究科	谷口研究室　院生	
		（協力者）	田中　悠介	京都大学大学院人間・環境学研究科	谷口研究室　院生	
		（協力者）	西村　綾夏	京都大学大学院人間・環境学研究科	谷口研究室　院生	
		（協力者）	神原　一帆	京都大学大学院人間・環境学研究科	谷口研究室　院生	
	B01 行動生物班	（協力者）	森　千紘	東京大学大学院総合文化研究科	学振特別研究員	
		（協力者）	勝　野更子	東京大学大学院総合文化研究科	特別研究員	
		（協力者）	池渕　万季	理化学研究所認知行動連携研究チーム	研究員（岡ノ谷研究室）	
		（協力者）	柳原　真	東京大学大学院総合文化研究科	特任研究員	
		（協力者）	橘　亮輔	Institute of Neuroinformatics, ETH Zurich	Scientist（岡ノ谷研究室）	
		（協力者）	結城　笙子	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程3年	
		（協力者）	水原　誠子	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程3年	
		（協力者）	齋藤　優実	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程1年	
		（協力者）	藤井　朋子	東京大学大学院総合文化研究科	博士課程1年	
		（協力者）	黒木　結花	京都大学理学研究科生物科学専攻(霊長類研究所)	修士課程2年	
		（協力者）	澤田　佳子	東京女子大学人間科学研究科	修士課程2年	
		（協力者）	古谷　明梨	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年	
		（協力者）	梅本　祥央	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程2年	
		（協力者）	近藤　聡太郎	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年	
		（協力者）	田坂　晃一	東京大学大学院総合文化研究科	修士課程1年	
		（協力者）	博多屋　汐美	東京大学教養学部（岡ノ谷研究室）	学部3年	
		（協力者）	安藤　千尋	東京大学教養学部（岡ノ谷研究室）	学部4年	
		（協力者）	富田　健太	愛知大学文学部（関研究室）	学部2年	
	B02 人類進化班	（協力者）	小野原　彩香	東京大学大学院理学系研究科	学振研究員	
		（協力者）	坪川　桂子	京都大学大学院 理学研究科 博士後期課程	中村研究室　院生	
		（協力者）	森田　理仁	京都大学　医学部	研究員	
	B03 認知発達班	（協力者）	西林　レオ竜起	理化学研究所 脳科学総合研究センター 言語発達研究チーム	研究員	
		（協力者）	森山　信也	東京電機大学理工学研究科情報学専攻	修士課程1年	
		（協力者）	柏舘　敬	東京電機大学理工学部（小林研究室）	学部4年	
	C01 創発構成班	（協力者）	中田　星矢	北海道大学文学研究科	学部生	
		（協力者）	藤枝　桃加	九州工業大学生命体工学研究科	修士課程１年	
		（協力者）	藤原　正幸	北陸先端科学技術大学院大学	博士課程	
		（協力者）	赤池　敬	北陸先端科学技術大学院大学	修士課程	
		（協力者）	河上　章太郎	金沢工業大学	学部生	
		（協力者）	入江　諒	金沢工業大学	学部生	
		（協力者）	谷口　彰	立命館大学	博士課程	
		（協力者）	小林　博慶	立命館大学	修士課程	
		（協力者）	須藤　洸基	北陸先端科学技術大学院大学	博士課程	
		（協力者）	炭谷　晋司	名古屋大学	修士課程1年	
	評価委員 笠井研究室	（協力者）	熊倉　陽介	東京大学大学院医学系研究科　精神保健学分野	大学院生　M.D. MPH.	
		（協力者）	金原　明子	東京大学大学院医学系研究科　精神医学分野	MPH, PSW, JSPS	

Evolinguistics

「共創言語進化」事務局連絡先：
c-ayako_nakamura@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
緊急連絡：090-2520-7739＜開催日のみ＞